

親と子の食育推進事業

# 家庭でのおやつを 考えてみよう！



葛飾区健康部（保健所）保健センター



# はじめに

おやつは子どもにとって楽しみであり、1日3回の食事で不足する食品を補う役割があります。  
ご家庭でのおやつを考えてみましょう。

- ・ おやつは大切な食事です。
- ・ おやつを上手にとり入れるには、生活リズムが大切です。
- ・ 1日の食事のスタート 朝ごはんを食べよう。
- ・ おやつは…  
いつ？どのくらい？何を？あげれば良いでしょう。

# おやつは大切な食事です

子どもの成長には十分なエネルギーと栄養素が必要です

しかし…

体も小さく1度に食べられる量が少ないので、3回の食事で十分にとることができません。

食事だけで足りないエネルギーと栄養素を補うために、食事と次の食事の間に**おやつ**が必要になります。

次の食事に影響しないように、時間と量を決めることがポイントです。

\***おやつ=お菓子ではありません。**



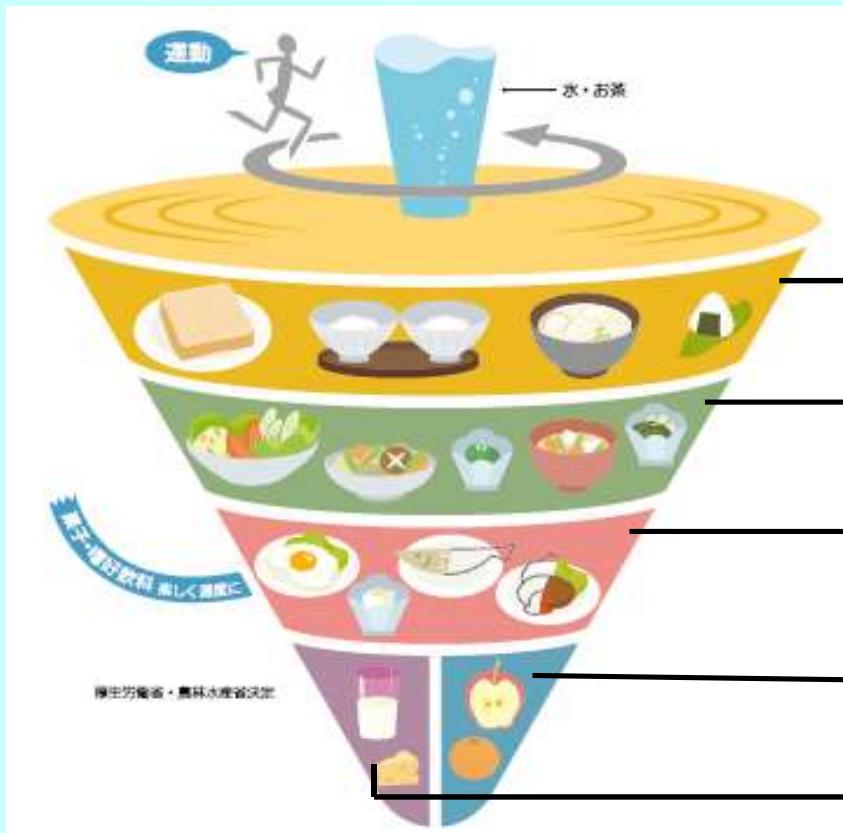
おやつはいつから？  
離乳食が1日3食しっかり食べられる  
ようになり、卒乳してからあげます。



# 1日に必要なエネルギーや栄養素をとるために 食品や料理の組み合わせを知りましょう

毎食、**主食**、**副菜**、**主菜**を組み合わせ、  
1日に1回程度、**果物**、**牛乳・乳製品**を食べると

バランスよく食べることができます。



**主食**  
**副菜**  
**主菜**

毎食  
そろえて  
食べよう。

**果物**  
**牛乳・乳製品**

1日1回  
食べよう。

# 料理や食品を5つのグループに分けます



どれだけ

5つのグループを偏りなく適量を  
食べます。年齢、性別、活動レベルによって  
適量は異なります。

# どのくらい食べたら良いかの目安量

年齢・性別・活動レベルにより決まります

対象者	エネルギー(kcal)	料理区分 [つ(sv)]				
		主食	副菜	主菜	牛乳・乳製品	果物
・3~5歳の子ども	1,250~1,400	3~4つ	4つ	3つ		1~2つ
・6~9歳の子ども	1,600					
・身体活動量の低い (高齢者を含む) 女性	1,800	4~5つ		3~4つ		
・ほとんどの女性	2,000				2つ	
・身体活動の低い (高齢者を含む) 男性	2,200	5~7つ		3~5つ		2つ
・12歳以上の ほとんどの男性	2,400					
	2,600					
	2,800	7~8つ	6~7つ	4~6つ	2~3つ	2~3つ

# 各グループの量を「つ」で数えます

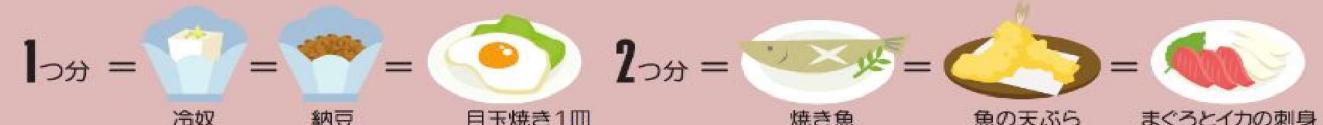
## 主食



## 副菜



## 主菜



## 牛乳 乳製品



## 果物



# おやつを上手にとり入れるには 生活リズムが大切です

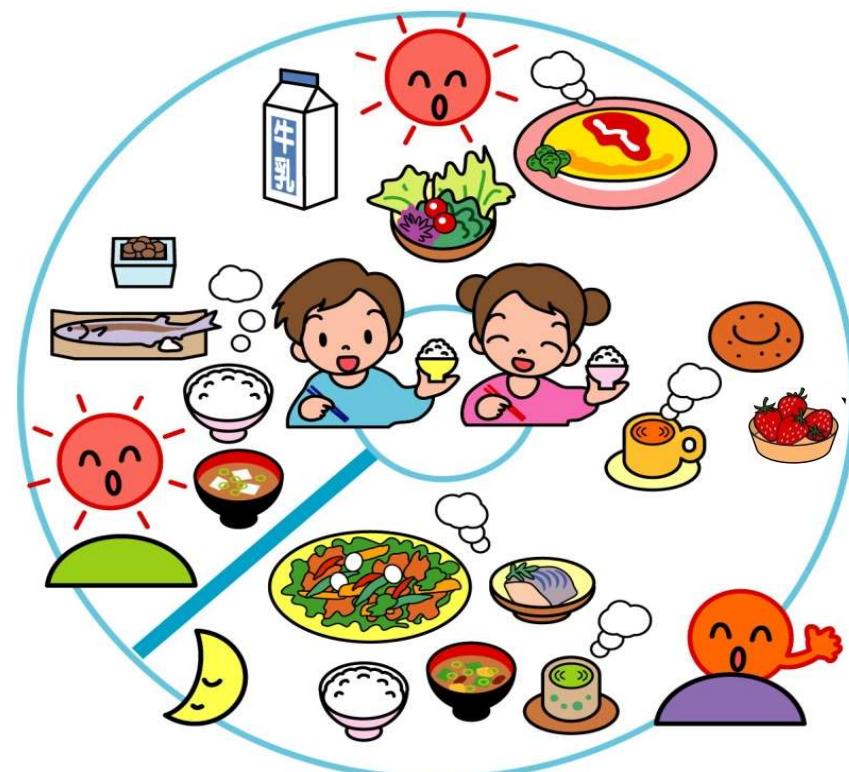
早寝早起きの規則正しい生活リズムが基本です。

そのうえで、食事やおやつの時間を決め、朝食を欠かさず食べる習慣を大切にしましょう。

1日の中でおおよその時間を決めておきましょう。

例えば

<u>起きる時間</u>	: 7時頃
<u>朝ごはん</u>	: 7時30分頃
<u>昼ごはん</u>	: 12時頃
<u>午後のおやつ</u>	: 15時頃
<u>夜ごはん</u>	: 18時頃
<u>寝る時間</u>	: 20時頃



# 1日の食事のスタート 朝ごはんを食べよう

朝寝坊をして朝食を食べないと、  
1日を元気に過ごすことができません。

食事時間がずれたり、ダラダラおやつを食べたり、  
生活リズムが崩れてしまいます。

昼間は身体を動かす遊びをしましょう。  
たくさん遊ぶとお腹が空きます。



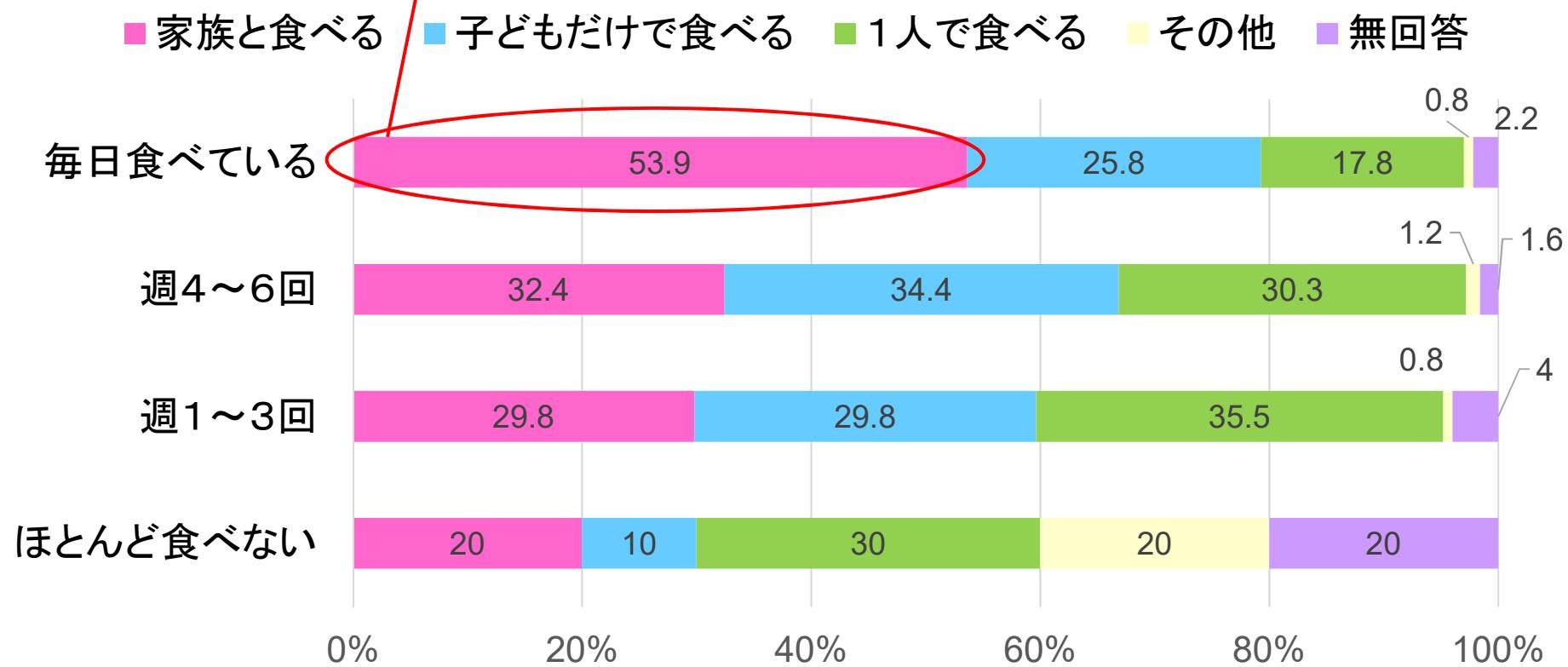
夜は早めに寝る習慣をつけましょう。  
十分な睡眠で朝起きられます。



# 家族と一緒に朝食を食べる習慣が大切です

毎日食べる子は、家族と一緒に食べる割合が高い。

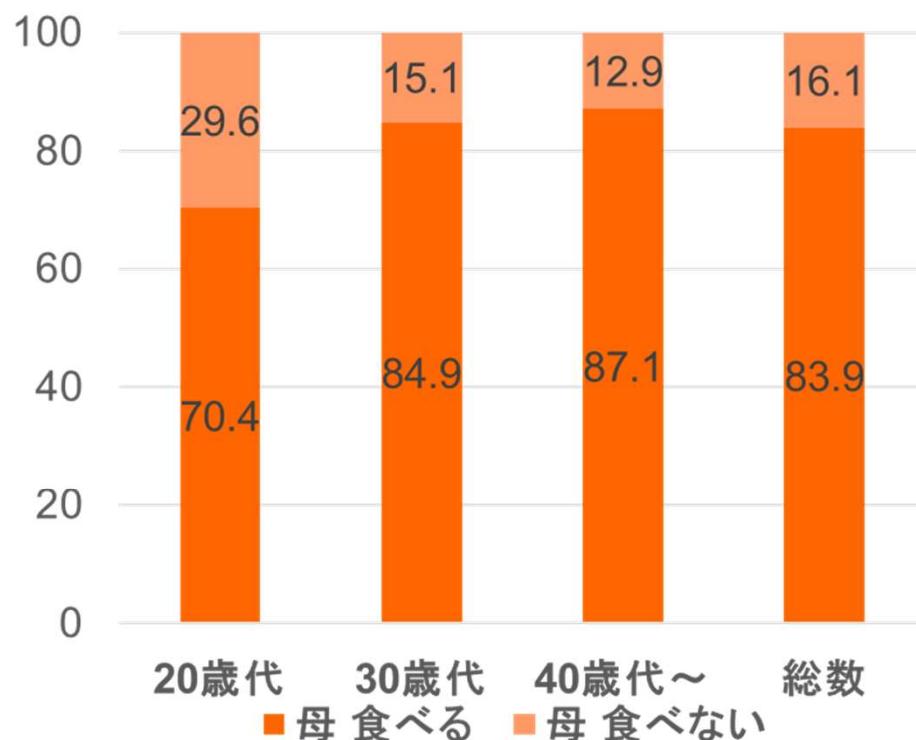
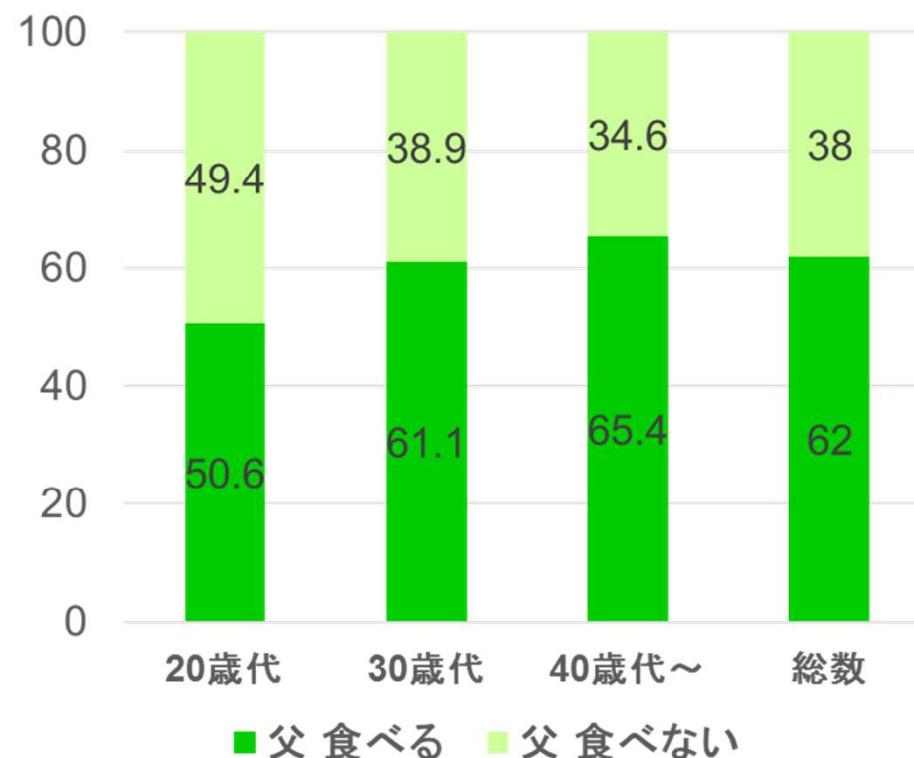
大人も一緒に  
朝食を食べましょう！



# 葛飾区のお父さんの約4割、お母さんの約1割 が朝ごはんを食べていません

お子さんと一緒に朝ごはんを食べて、お手本を見せてあげることが大切です。

＜お父さん・お母さんの朝食摂取状況（%）＞



令和6年度葛飾区3歳児健診アンケートより（回答2811人）

朝ごはんを食べる習慣がなかったら…

簡単なもので大丈夫！

できるだけ主食・副菜・主菜がそろうように

お手軽バランス  
朝食の例



主食、副菜、主菜を  
そろえるのが難しい  
場合は、こんな組み  
合わせでも



昼食や夕食、あるいはおやつに足りない分の副菜と主菜を加えます。

# おやつはいつあげれば良い？

お子さんの年齢、食欲や活動量により、回数やあげる時間を調節しましょう。

2歳までは、午前と午後に1回ずつ

3歳以降は、午後に1回

が目安です。

遊びに夢中だったり、卒乳直後は、この限りではありません。



# おやつ目安量はどのくらい？

おやつの目安量は  
1日の中で

約100～200kcal

1日2回あげる場合は  
合わせて100～200kcalです



例えば

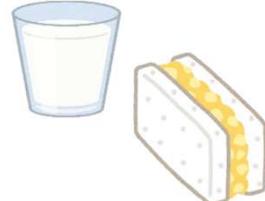
主食が足りないとき	バターロールパン1個	約90kcal
副菜が足りないとき	ふかし芋（大きめ厚さ2cm）	約70kcal
果物が足りないとき	バナナ1本	約80kcal
乳製品が足りないとき	牛乳100ml	約70kcal

# おやつは何をあげれば良い？ おやつにおすすめの組み合わせ例

おやつには、乳製品・果物・芋類などがおすすめです。  
単品より組み合わせてあげましょう。

例えば

- ・いちご（2, 3個）と ヨーグルト（小1個）
- ・牛乳（コップ半分）と サンドイッチ（1切れ）
- ・ふかし芋（1切れ）と お茶
- ・じゃがバター（1切れ）と みかん（1個）など



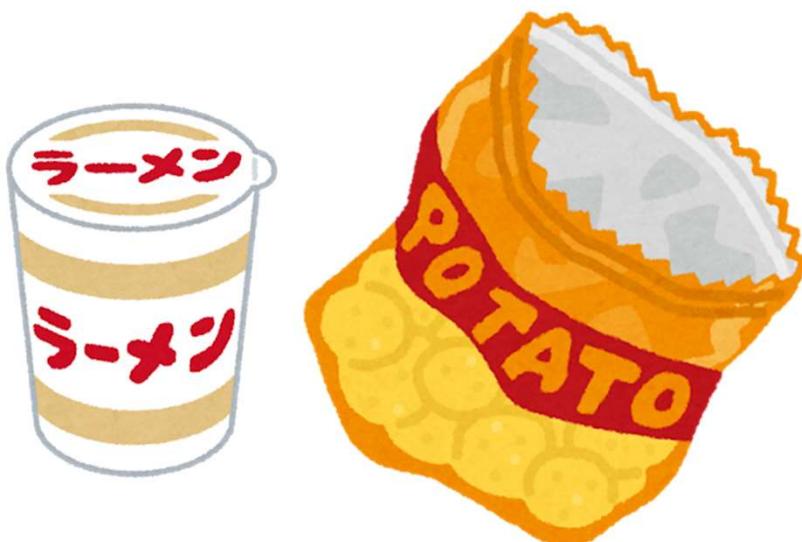
# 市販のお菓子をあげるとき

## 【栄養成分表示】

エネルギー	kcal
たんぱく質	g
脂質	g
炭水化物	g
食塩相当量	g

箱やパッケージの  
**「栄養成分表示」**

を参考にしましょう。  
まず、エネルギーがどのくらい  
か見てみましょう！



お菓子の中には  
ジュースやアイス、乳酸菌飲料  
やスポーツドリンク等も含めて  
考えます。



# この「ビスケット」は…？

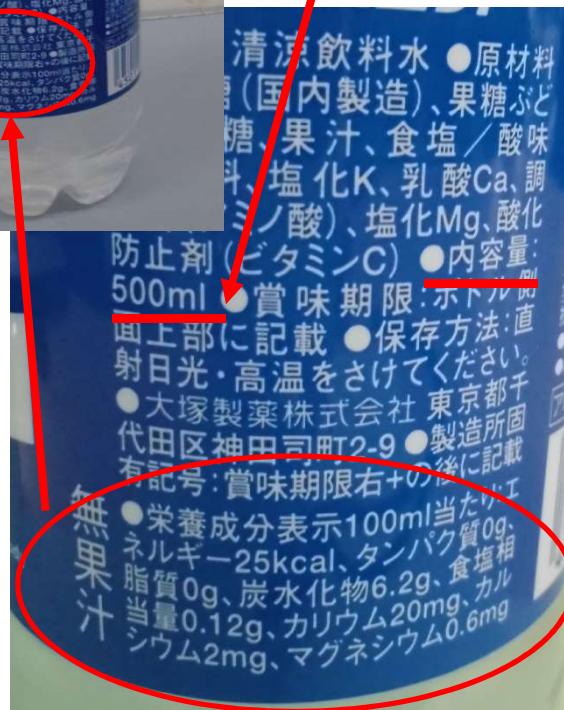


## 栄養成分表示

1枚(標準5.4g)当たり

エネルギー	<u>24kcal</u>
たんぱく質	0.4g
脂 質	0.6g
炭水化物	4.2g
食塩相当量	0.05g

# スポーツドリンクにもエネルギーがあります！



ジュースやスポーツドリンクは  
内容量ではなく100mlあたりで  
表示されるものが多いです。

1本(500ml)飲むと  
エネルギー量は  
125kcalになります。

## 栄養成分表示

100ml当たり

エネルギー	25kcal
たんぱく質	0g
脂 質	0g
炭水化物	6.2g
食塩相当量	0.12g

スポーツドリンクの炭水化物は「砂糖」の量を示しています。  
1本飲むと大さじ約3.5杯分の砂糖をとることになります。

おやつは何をあげれば良い？

お菓子をあげるときは

乳製品や果物を組み合わせるのがおすすめ

組み合わせることで、お菓子の食べ過ぎを防ぐこともできます。

例えば

- ・ ビスケット（1枚）と 牛乳（コップ半分）
- ・ おせんべい（1枚）と ヨーグルト（小1個）
- ・ ゼリー（小1個）と バナナ（1/3本）
- ・ プリン（小1個）と リンゴ（1切れ）など



## 子どもにおやつをあげるとき こんなことに気をつけてください

朝起き抜けのジュースなど→

朝食が食べられません。のどが乾いたら水やお茶を。



夕食前のお菓子→

夕食の食事量が減ったり、好きなものしか食べなくなったり。  
少しの量でも影響します。

夕食後のお菓子やジュース→

翌日の朝食に影響することも。肥満の原因にもなります。



食事のときにおなかが空かないことが、好き嫌いにつながることがあります。

また、ちよくちよく食べることで虫歯になりやすくなります。



# おやつは何をあげれば良い? ときには簡単手作りおやつも…

混ぜてチンするだけ！にんじん嫌いなお子さんにも♪

## にんじんのレンジ蒸しパン

材料(2個分)

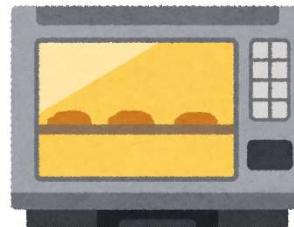
- ・ホットケーキミックス 30g
- ・牛乳 大さじ3
- ・にんじんすりおろし 小さじ2
- ・砂糖 大さじ1/2
- ・サラダ油 小さじ1/2



### ～作り方～

- ① ホットケーキミックスに全ての材料を加えてよく混ぜる。
- ② 耐熱容器または製菓用カップに入れ、電子レンジで2分ほど加熱する。(蒸し器なら15分程度蒸す。)

電子レンジは様子を見ながら  
加熱しましょう。



### 栄養成分(1人分)

- ★エネルギー 89Kcal
- ★たんぱく質 1.9g
- ★脂質 2.5g
- ★炭水化物 14.8g
- ★食塩相当量 0.2g

# まとめ

## ご家庭でおやつをあげるときのポイント

- ・ 規則正しい生活のリズムの中で、食事とおやつの時間を決めてあげます。
- ・ 食事に影響しないように量を決めます。
- ・ 1日の中でとり切れない食品から選びます。
- ・ 市販のおやつは栄養成分表示を見てエネルギー量を確認してあげましょう。